



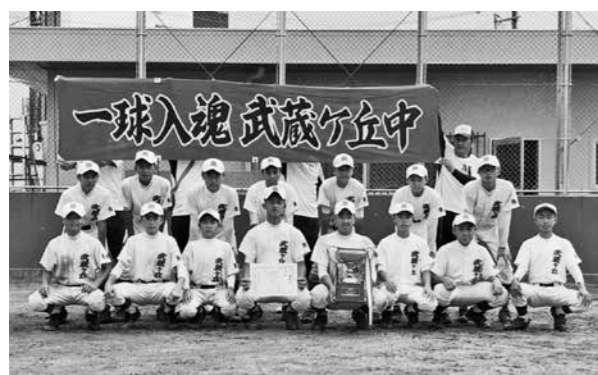
菊陽勢 2 大会ぶりの優勝

第26回菊陽町すぎなみ杯争奪中学校軟式野球大会

第26回菊陽町すぎなみ杯争奪中学校軟式野球大会が9月22日・23日に菊陽町民グラウンドを主会場に開催されました。

今大会には9チームが参加。武蔵ヶ丘中学校が菊陽勢として2大会ぶりの優勝を勝ち取りました。大会の結果は次のとおりです。

優勝 武蔵ヶ丘中学校
準優勝 西合志南中学校



優勝した武蔵ヶ丘中学校

暑さに負けず

第15回菊陽町すぎなみ杯争奪小学校軟式野球大会

第15回菊陽町すぎなみ杯争奪小学校軟式野球大会が9月1日、菊陽町民グラウンドで開催されました。

町内から3チームが参加。大会は3チームのリンク戦方式で行われ、選手の熱気あふれるプレーで大いに盛り上がりました。大会の結果は次のとおりです。

優勝 菊陽西小学校
準優勝 K C ブルースターズ
3 位 武蔵ヶ丘野球クラブ



参加チーム全員で仲良く写真撮影

創部以来初の快挙

菊陽中合唱部がNHK全国音楽コンクール出場

福岡県で8月22日に開催されたNHK全国学校音楽コンクール九州沖縄ブロックコンクールで菊陽中学校合唱部が金賞を受賞し、10月8日に東京NHKホールで開催された全国大会に出場しました。

九州からは1校だけが出場できる全国大会で、部長の脇田梨乃さん(ひばりヶ丘)は「念願のNコン全国大会に出場することができてとても嬉しかったです。いつも応援してくれる皆さんに心を込めて精一杯歌いました」と感謝の気持ちを語りました。



緊張したけれど楽しく歌えました

諦めない強い心で

九州中学生柔道大会・全国中学生柔道大会

九州中学生柔道大会が8月10日、鹿児島県で開催され、女子40kg級に出場した菊陽中学校3年の友田向日葵さん(馬場楠)が3位に入賞し、全国中学生柔道大会に出場しました。

友田さんは、菊陽中学校柔道部でただ一人の女子部員として練習に励んできました。8月19日に広島県で開催された全国大会では惜しくも初戦で敗退しましたが、友田さんは「最後まで諦めずに『一戦必勝』を胸に大会に臨むことができました」と話しました。



念願の全国大会で頑張りました

雨でも大盛り上がり

第2回菊陽町スナッグゴルフ大会

第2回菊陽町スナッグゴルフ大会が、スポーツ推進委員主催で9月9日に開催されました。

当日は雨のため、町民体育館で実施。32人の小学生が、スナッグターゲットとスナッグボードを使った当てゲームで順位を競いました。

スナッグゴルフの後は、小学生とスポーツ推進委員が4チームに分かれ、ニュースポーツの五目お手玉とアジャタ(スポーツ玉入れ)を行い、大いに盛り上がりました。

大会の結果は次のとおりです。

【高学年の部】

優勝 久我 健心 武蔵ヶ丘北小学校5年
2位 高木 春花 菊陽南小学校6年
3位 鍋島 美桜子 菊陽南小学校6年

【低学年の部】

優勝 坂梨 樹希 菊陽西小学校4年
2位 小崎 暉 菊陽西小学校3年
3位 渡邊 和勝 白山小学校4年



1 参加者と菊陽町スポーツ推進委員で記念撮影
2 うまく的に当てられるかな
3 ニュースポーツの五目お手玉

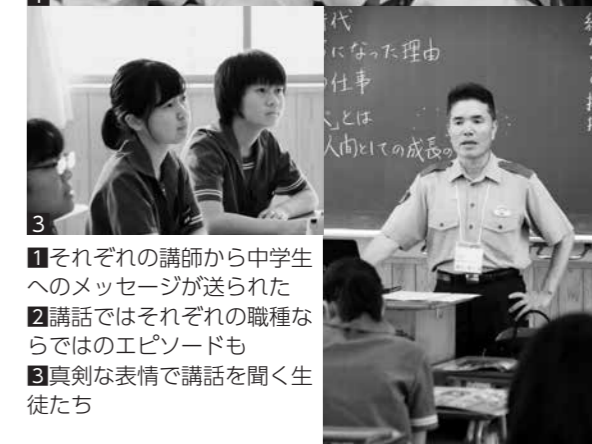
職業人の講話から生き方を考える

菊陽中学校「校内ハローワーク」

菊陽中学校で9月7日、キャリア教育の一環として「校内ハローワーク」が開催されました。校内ハローワークは、職業人の講話を通じて自身の生き方を考える機会として、平成27年から菊陽中学校で独自に実施されているプログラムです。

講師となったのは医療関係や飲食業、警察官などさまざまな職業の30人。全学年の生徒が希望する分野などを基に班に分かれ、それぞれ3人の講師から仕事内容や、人生を振り返って努力したこと、失敗した経験、大切にしていることなどの講話を聴講しました。

生徒からは「『チャレンジしないで後悔するより、やって後悔の方がいい』という言葉が印象に残りました。私は大きなチャレンジの直前で怖くなり、弱い気持ちになって失敗することがよくありましたが、何事にも一歩踏み出す勇気をもらいました」「数学があまり得意でなく家にパソコンもありませんが、講話を聞いてプログラミングに興味を持ちました。新しい自分の可能性を見付けられました」などの感想があり、生徒たちの可能性が広がる機会となりました。



1 それぞれの講師から中学生へのメッセージが送られた
2 講話ではそれぞれの職種ならではのエピソードも
3 真剣な表情で講話を聞く生徒たち



長年の功績をたたえる

退任人権擁護委員に法務大臣感謝状贈呈

法務大臣感謝状贈呈式が10月16日、菊陽町役場で行われました。贈呈されたのは人権擁護委員を退任した片山修一さん(下原、在任期間5期16年8カ月)。長年の功績に対して感謝状が贈られました。

片山さんは「子どもの虐待や孤独死がなくなる現在において、人とのつながりの大切さを痛感しています。皆さんと一緒に啓発活動や人権相談を行うことで、自分自身の研さんと学びがありました」と活動を振り返って話しました。



人権擁護委員を退任した片山修一さん(中央)

防災士と連携して訓練

曲手地区で防災訓練

曲手地区で9月23日、菊陽町防災士連絡協議会の支援を受けて防災訓練を実施しました。住民約160人が参加し、避難訓練、簡易担架作り訓練、避難先の南小学校体育館で救急救命訓練、非常食作りなどを行いました。

森田秀久区長は、「区として初めての避難訓練で分からない事ばかりでしたが、防災士連絡協議会の皆さんのご協力、ご指導のおかげで良い訓練ができて感謝しています」と話しました。



防災士の説明を受ける住民の皆さん

地域で楽しく、無理なく介護予防!

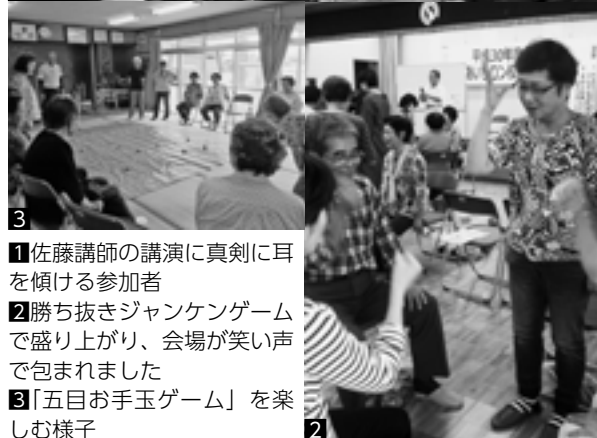
ふれあいサロン活動の活性化に努めています

社会福祉協議会では今年度から、サロン未実施地区を対象に、サロン立ち上げの支援を行う「お試しサロン事業」を実施しています。

本事業に参加した柳水地区では、計4回にわたり支援を実施。レクリエーションや体操などをサロンボランティアと一緒にを行い、立ち上げを支援しました。参加者の落谷マス子さん(柳水)は「介護サービスを使うようになり、地域の人との交流が減りました。公民館でサロンがあると、地域の人と交流ができて楽しいです」と話しました。

また、サロン活動実施地区のボランティアを対象に、運営のための知識や技術を学ぶことを目的とした、サロン校区連絡会を9月29日、老人福祉センターで開催しました。

講師にNPO法人福岡県レクリエーション協会専務理事の佐藤靖典さんを迎え、介護予防に効果が見込める体操やストレッチ、勝ち抜きジャンケンなどのゲームを実施。楽しみながらサロンボランティア同士の交流を図りました。



- 1 佐藤講師の講演に真剣に耳を傾ける参加者
- 2 勝ち抜きジャンケンゲームで盛り上がり、会場が笑い声で包まれました
- 3 「五目お手玉ゲーム」を楽しむ様子